

整理No.		2017-16	労働災害状況調査表			
発生会社 事業所						
災害発生日時		2016年 9月 26日(月) 15時 00分 天候(晴) 温度( °C)湿度( %)				
災害区分		不休災害 休業災害(休業:△日)				
被災者	部門	技術部門		雇用形態 (正社員)、派遣、契約、その他( )		
	年齢	31歳	性別: (男) 女	勤続年数 7年 ヶ月	経験年数 6年 6ヶ月	
	傷病名	(靭帯)損傷				
	傷病部位	左足首靭帯				
災害発生状況	① 事業所内で行われる講習会に参加する為、会場へ行ったが椅子が空いていなかったため、床に胡坐をかいて座って聴講した。		状況概略(写真orイラスト)			
	② 講習会終了後、立ち上がろうとした時、両足がしびれていた為、バランスを崩し、よろけた際に左足首を捻った。		 <p>”あぐらをかく状態 で床に直座り</p> <p>終了後、足が しびれた状態 で立ち上がった</p> <p>バランスを崩し 足を捻った</p>			
	③ 少し痛みがあったので、医務室で湿布を貼ってもらったが、その日の夜に痛みと腫れが酷くなり、翌朝に病院で受診した結果、左足首の靭帯損傷と診断された。		当日、会議室の座席15席に対して、参加者は30~40人だった。			
	災害の型 <sup>※1)</sup> :9 動作の反動、無理な動作		作業の形態:定常、(非定常)、その他( )			
起因物: 床		特記事項				
原因分類	1.人的要因(man):KY不足。(足がしびれているのに立ち上がろうとした)					
	2.物に関する要因(machine):特に無し。					
	3.環境要因(media):床への直座り。					
	4.管理的要因(management):参加人数に対する椅子の数不足。					
対策	① 不要な机は撤去し、空き部屋などから出来る限り椅子を調達し、座席数を増やす。					
	② 椅子に座れない人が出た場合、床への直座りを禁止する。					
③ 可能なものは、講習会を録画し、後日上映することで、参加者を分散できるようにする。						
対策分類 <sup>※2)</sup> :1-2災害・事故の想定と対応、1-5変更管理、2-1マネジメント、2-4危機認識						

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)